



目 次

はしがき 002

本書で用いた略号と用語 008

第1章

「文法」の誤用	009
001 〈可算名詞〉と〈不可算名詞〉のイメージ	010
002 数えられない「髪の毛」.....	012
003 「不可算名詞」は数えられる?	014
004 〈Congratulations!〉と複数形	016
005 「わたしたち」の〈you〉.....	018
006 「パンダ」や「イルカ」のあらわし方	020
007 留守録メッセージにみる〈冠詞〉	022
008 「私はコーヒー」といえるか?	024
009 〈a kind of〉の勘違い	026
010 〈no〉の後ろは複数形か単数形か?	028
011 心的態度をあらわす〈助動詞〉の使われ方	030
012 〈shall〉の未来	032
013 〈Shall we ...?〉の現在	034
014 〈must〉の過去形は?	036
015 〈Will you ...?〉の思い込み	038
016 〈would rather〉の不思議	040
017 どのように〈名詞〉を修飾する?	042
018 〈like〉と〈dislike〉の目的語	044
019 〈in order to〉と〈so as to〉の違い	046
020 同格の〈of〉と〈to do〉	048
021 〈It is 形容詞 + to do.〉で用いられる形容詞	050
022 〈It is sad to do.〉は可能か?	052
023 〈現在分詞〉か〈過去分詞〉か?	054

024 〈much〉で強められない比較級	056
025 〈than の後ろ〉は主格?	058
026 最上級に〈the〉をつけない場合	060
027 〈not〉と〈no〉の勘違い	062
028 〈who〉の不思議	064
029 とまどう〈否定疑問〉	066
030 〈some〉と〈any〉の疑問文	068
031 「現在の愛知県」をどう言いあらわす?	070
032 〈as is often the case with A〉という冗漫	072
033 〈during〉の不可解	074
034 付帯状況〈with〉の誤用	076
035 〈on〉の本質的理解	078

第2章

「発想」の困惑	081
036 〈どこ〉と〈何〉の混乱	082
037 〈どっち〉と〈誰〉のわかりにくさ	084
038 使い勝手のよい〈How late ...?〉	086
039 〈否定疑問〉のすれ違い	088
040 〈猫舌〉と〈パンの耳〉	090
041 〈lie〉と〈うそ〉の隔たり	092
042 〈聞き返し〉表現の誤解	094
043 意外に言えない「ここはどこ?」	096
044 「どこまでやったっけ?」のあらわし方	098
045 〈hobby〉が意味するもの	100
046 「緑」と「自然」の捉え方	102
047 〈勤務先〉をたずねる	104
048 〈maybe〉は「たぶん」か?	106
049 「断る」ときはやっぱりと	108
050 「断る」表現のやわらげ方	110
051 「わたしたち日本人」という選民意識	112

052	「彼」と「彼女」の排他性.....	114
053	「(この店には) ~はありますか」の発想	116
054	「すみません」の混同.....	118
055	「.....しに来ました」の表現	120
056	〈Do you ...?〉と〈Can you ...?〉の印象.....	122
057	「ベストを尽くす」の困惑	124
058	〈I think I want to ...〉の奇妙	126

第3章

	「語法」の混同	129
059	〈Do you know ...?〉の思い違い.....	130
060	〈know〉と〈well〉の意外な相性	132
061	なかなか定着しない〈say〉の用法	134
062	〈help〉の思い込み	136
063	〈become to do〉というミステイク	138
064	「~させる」の混同	140
065	被害をあらわす〈have O done〉の誤用	142
066	〈have O done〉と〈get O done〉の違い	144
067	〈let O done〉は可能か.....	146
068	食べ物が「合わない」の表現	148
069	「叱る」の不自然	150
070	〈challenge〉の勘違い	152
071	まぎらわしい〈hope〉と〈wish〉	154
072	〈few〉と〈a few〉の違いを強調するけれど	156
073	〈be willing to do〉の不適切	158
074	〈mind my ~ing〉の意味するところ	160
075	〈okay / OK〉の勘違い	162
076	〈nervous〉の誤用	164
077	〈almost〉の誤用多発	166
078	〈still〉と否定語の語順	168
079	文頭の〈especially〉は可能か.....	170

080	「今のところ~ない」をどうあらわす?	172
081	〈Me too.〉の間違い	174
082	「最近」と“時の意識”	176

第4章

	「成句」の曲解	179
083	〈rob A of B〉の謎と変遷	180
084	〈favor〉の勘違い	182
085	「悪口をいう」の不自然	184
086	人やペットの「扱い」.....	186
087	〈give up ~ing〉が使えないとき	188
088	「~するようにしている」の愛され方	190
089	「~せざるをえない」の混同	192
090	「愛さずにはいられない」の気持ち	194
091	〈by the time〉と〈until the time〉の勘違い	196
092	〈owing to A〉と〈due to A〉と〈because of A〉	198
093	〈according to A〉のミステイク	200
094	〈Of course.〉の印象	202
095	〈each other〉は副詞句?	204
096	〈anything but〉と〈nothing but〉の混同	206
097	〈at last〉と〈after all〉の差異	208
098	〈So much for today.〉の蔓延	210
099	〈kinda〉という略式体	212
100	不自然な〈語順〉	214

参考文献 217

(本書で用いた略号と用語)

- 容認される文
- ✗ 容認されない文
- ? 不自然な文
- 例文

S 主語 (原則として名詞)

V 動詞

O 目的語 (原則として名詞)

C 補語 (原則として名詞・形容詞・分詞)

A 前置詞の目的語

() 言い換えることができる語句

() 省略することができる語句

/ 語句・訳語などの列挙

● 概念の列挙

that節 接続詞 that によって導かれる節

wh-節 when / where / why / how / whether などに導かれる節

古英語 449～1100年ごろの英語

中英語 1100～1500年ごろの英語

近代英語 1500～1900年ごろの英語

現代英語 1900年以降の英語

(付記)

本文中で使っている「ネイティヴ・スピーカー」は、native speakers of English (英語母語話者)のことです。



第1章 「文法」 の誤用